



大阪大学歯学会  
The Osaka University Dental Society

# NEWS LETTER



The Osaka University  
Dental Society

October. 2011 | No.5

## ごあいさつ

大阪大学歯学会 会長

脇坂 聡



平成23年4月から米田俊之前会長からバトンを受け、歯学会会長に就任いたしました。一言ご挨拶させていただきます。

大阪大学歯学会の雑誌である大阪大学歯学会雑誌は2010年度発行が第55巻となっています。従って歯学会が創立されて今年が56年目となります。歯学部は2011年で創立60周年ですので、大阪大学歯学会は歯学部創立後早々に設立された歴史のある学会です。会員のほとんどは大阪大学歯学部、歯学研究科に在籍している、あるいはしていたことがあります。従って口腔科学という大枠では共通ですが、各会員の専門領域は多種多様であることが特徴です。

歯学会の活動は歯学会雑誌の発行と歯学会例会・総会の開催だけと思われているところもありますが、数年前からそれ以外の活動にも力を入れています。それは優秀研究奨励賞や優秀海外発表大学院生奨励賞により優れた若手研究者へのサポートや市民フォーラムの開催により歯学会の基盤である歯学研究科・歯学部・歯学部附属病院の社会貢献活動へのお手伝いです。

残念ながら現在の歯科を取り巻く環境は厳しくなっています。しかしながらいつまでもこのような状況が続くとは思われません。このような時こそ歯学会の基盤である歯学研究科・歯学部・歯学部附属病院が次代の歯科医療を担い、先端口腔科学研究のリーディングスクールとしての地位を確固たるものにするために将来への投資を行うことが必要でないかと考えます。すぐに結果が出てくるものではありませんが、地道に歯学会の活動を行っていきたく存じますので、会員の皆様の温かいご支援をお願いいたします。

## 大阪大学歯学部創立60周年記念事業

大阪大学歯学部は、昭和26年（1951年）の創設以来、60周年を迎えました。これを記念して以下の通り、60周年記念事業を実施します。

新しく制定された歯学部・歯学研究科のロゴマーク▶



## 第9回市民フォーラム

平成15年から毎年開催している市民フォーラムも、平成23年度は第9回を数えることになりました。今年度は歯学部創立60周年記念事業の一環として、「再生歯科医療」をテーマとして以下のとおり開催致します。

日時：平成23年10月15日（土）午後1時～4時

場所：毎日新聞ビル地下1階 オーバルホール

## オープンフェスタ in Suita

大阪大学歯学部創立60周年を記念して、大阪大学歯学部同窓会主催でオープンフェスタ in Suita が開催されます。これは新しいタイプの卒後教育の企画であり、世界の歯学をリードする大阪大学大学院歯学研究科と歯学部附属病院をまるごと1日体感することができます。

日時：平成23年10月16日（日）午前9時25分～午後4時

場所：大阪大学歯学部

## 大阪大学歯学部創立60周年記念式典 ―口福を求めて60年―

日時：平成23年11月23日（祝）午後2時～6時

場所：リーガロイヤルホテル 会費：15,000円

●記念式典 午後2時から 会場：ロイヤルホール

●記念講演 午後3時～ 会場：ロイヤルホール

講師：桐竹勤十郎

●記念祝賀会 午後4時～午後6時 会場：山楽の間

## Osaka International Symposium in Oral Science "Frontier Oral Science"

日時：平成23年11月24日（木）午前9時～

場所：歯学研究科F棟5F 弓倉ホール

## CONTENTS

ごあいさつ..... 1

大阪大学歯学会会長 脇坂 聡

平成22年度大阪大学歯学会優秀研究奨励賞..... 2

大阪大学大学院歯学研究科 先端機器情報学教室（障害者歯科治療部） 竹内 洋輝

大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学教室 藤原 千春

平成22年度大阪大学優秀海外発表大学院生奨励賞..... 3

大阪大学大学院歯学研究科 歯科補綴学第一教室 萱島 浩輝

大阪大学大学院歯学研究科 生化学教室（口腔外科学第2教室） 森田 祥弘

大阪大学大学院歯学研究科 歯科保存学教室 古谷 優

大阪大学歯学会 第112回例会報告..... 4

大阪大学歯学部60周年記念事業 第9回市民フォーラム..... 4

大阪大学歯学会公式ホームページリニューアルについて..... 4

## 平成22年度優秀研究奨励賞受賞者

平成23年6月30日の大阪大学歯学会第112回例会において、平成22年度優秀研究奨励賞の授賞式が執り行われた。受賞者は先端機器情報学教室・竹内洋輝先生と口腔治療学教室・藤原千春の2名である（下記に受賞のこぼを掲載）。授賞式では、2名の受賞者が共に海外留学で不在であったため、歯学会会長の脇坂聡教授から指導教員である天野敦雄教授と山田聡講師へ表彰状と副賞が授与された。（受賞講演は、受賞された2名の先生が帰国次第を行う予定。）



先端機器情報学教室 竹内 洋輝：  
指導教員 天野 敦雄



口腔治療学教室 藤原 千春：  
指導教員 山田 聡

### 大阪大学大学院歯学研究科 先端機器情報学教室（障害者歯科治療部）

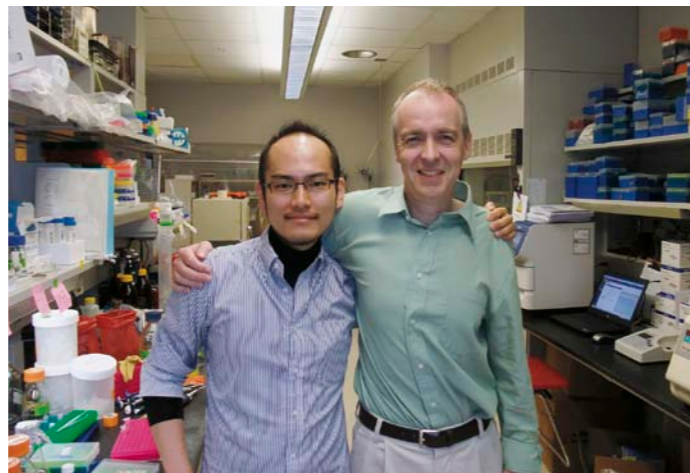
#### 竹内 洋輝

この度、平成22年度の歯学会優秀研究奨励賞を頂き、大変嬉しく晴れがましい気持ちです。

先端機器情報学教室では、歯周病の原因菌 *Porphyromonas gingivalis* が歯肉上皮細胞に侵入した後の細胞内動態について調べました。その結果、本菌は歯肉上皮細胞に侵入し細胞障害を惹起した後、細胞のリサイクリング経路を巧妙に利用し、細胞外へ脱出し近隣の細胞へ再侵入するという歯周感染の分子基盤の一端を明らかにすることが出来ました。これまで宿主細胞内に侵入した細菌の細胞外脱出に関する詳細な報告は無く、未知の世界を垣間見てからは、寝る間も惜しんで顕微鏡観察に没頭しました。また、私の学年は文部科学省の大学院教育改革支援プログラム（大学院GP）の恩恵を受けることができ、国際交流を通じ日本の基礎研究の危機、及び人材育成の重要性を勉強することができました。私も国際性を身につけた人材となるべく、現在、米国のレイビル大学歯学部でスドク生活を送っております。

最後になりましたが、この研究を行う機会を与えて頂いた天

野敦雄教授、森崎市治郎教授、古田信道助教、先端機器情報学の皆様、障害者歯科治療部の皆様に御礼申し上げますとともに、歯学会の皆様にも感謝申し上げます。今後とも益々大阪大学大学院歯学研究科が発展し社会的責任を全うするべく、私も微力ではありますが精一杯貢献したいと心に誓う所存です。



現在、Richard J. Lamont 教授と歯周病の研究をしています。

### 大阪大学大学院歯学研究科 口腔治療学教室

#### 藤原 千春

このたび、学位論文の研究で得られた成果が評価され、歯学会優秀奨励賞を受賞致しました。このような栄誉な賞を賜りましたことを大変嬉しく思っております。

受賞論文では、メニカルストレス影響による歯根膜細胞におけるグルタミン酸関連分子の発現および機能の一端を報告しました。その中で私は、*in vitro*における実験を主に行いましたが、いざ論文と言う形にする際に、*in vivo*のデータの必要に迫られました。小さなマウスの歯に矯正力をかける事は非常に難しく、そのため矯正科の先生のお知恵と技術を拝借する必要がありました。幸いにも、東北大学矯正科の山本照子教授他研究グループの先生方のご協力を得ることができ、より良い論文に仕上げることができたと満足しております。

最後になりましたが、共同研究をして頂いた東北大学矯正科の諸先生方をはじめ、多大なご指導を頂きました村上教授、山田講師、そしてご助力を賜りました尾崎先生他、多くの方々のご協力と支えにより本論文を完成できたことを心より感謝して

おります。また、審査にあたって下さった歯学会の諸先生方にもこの場をお借りしてお礼申し上げます。

この受賞を励みに今後の研究を充実させていきたいと願っております。



口腔治療科医局員の皆さんと著者（右から3番目）

## 平成22年度優秀海外発表大学院生奨励賞受賞者

### 大阪大学大学院歯学研究科 歯科補綴学第一教室

#### 萱島 浩輝

この度、歯学会より2010年7月にスペインのバルセロナで行われた第88回IADR総会において発表した、"Efficient Generation of iPS Cells from Adult Mouse Gingival Fibroblasts"に対して、優秀海外発表大学院生奨励賞を頂き、大変光栄に存じます。我々の研究グループは、iPS細胞源として患者の負担が小さく採取が容易な歯肉組織に着目した研究を進めています。今回の発表で、歯肉線維芽細胞が良好なiPS細胞源を示し、有用なiPS細胞源であることを報告しました。

私にとって初めての海外発表でしたが、それまでの道のりはとても苦難の連続でした。日本語で文章を書くのもままならないにもかかわらず、英語での抄録作製にはじまり、"IADR Prosthodontics Group Student Research Fellowship"に挑戦するため、8ページにわたる研究計画の提出とそれに伴う論文の検索および抄読、さらには口演発表のプレゼンテーション作製を行いました。英語での文章や構成のあまりの稚拙さに、指導頂いている江草先生を何度も唖然とさせてしまいが

### 大阪大学大学院歯学研究科 生化学教室（口腔外科学第2教室）

#### 森田 祥弘

この度、歯学会より海外優秀発表大学院奨励賞を頂きました。このような賞を頂いたことを光栄に思うと共に、選考していただいた選考委員の皆様にも感謝申し上げます。今回の発表は、乳癌の骨転移動物モデルを用い、骨転移巣から直接癌細胞を分離、mRNAを回収し、新規の骨転移に関与する遺伝子NEDD9を同定したというものでした。ポスター発表でしたが、演題登録後に2010 President's Poster Competition Awardにノミネートされ、口頭で審査員に説明することとなり、トロント到着後から発表まで徐々に緊張していったことを覚えています。当日は、審査員がポスターの前に回ってきて質疑応答するというものですが、ゆっくり発表できる雰囲気ではなく、

### 初めての国際学会を経験して

### 大阪大学大学院歯学研究科 歯科保存学教室 古谷 優

この度、2010年7月にバルセロナで開催されたIADRで発表しましたUV strengthens human dentin under rehydrated conditionに対して、大阪大学歯学会より優秀海外発表大学院生奨励賞を授かりました。このような素晴らしい賞を頂き、光栄に思い、関係の先生方に深く感謝致します。私は、紫外線照射によって歯自体の強化を計り、抜歯に至る主原因の一つである歯根破折を防ぐ方法について研究しております。今回、波長365nmの紫外線照射によりヒト象牙質の機械的強度が著しく上昇することを発見し、新しい歯根破折防止法の開発につながる可能性を報告させて頂きました。この発表に対してIADRよりIADR/Heraeus Travel Awardを受賞し、初日のオープニングセレモニーでの表彰に続いて、受賞パーティーにおいて口頭で研究成果を披露する機会がありました。初めての海外で



発表会場での様子



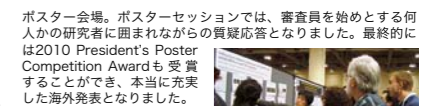
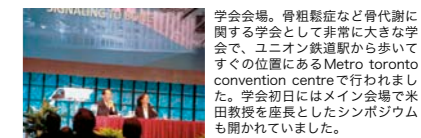
受賞時（筆者中央）

IADR補綴グループ3賞の受賞式（右から福安・江草・綿本・筆者）

はじめにすることは出来ずの思い出深い学会発表となりました。

最後に、このような研究の機会を与えてくださいました大阪大学大学院歯学研究科歯科補綴学第一教室の矢谷博文教授ならびに現在も直接研究をご指導いただいております江草宏先生に厚く感謝申し上げます。また、数多くの助言をいただいた先生方に厚く御礼申し上げます。

要約して内容を上手く伝える事ができずに苦勞しました。今回の学会では英語で発表や質疑応答を行い、世界の研究者と自分という距離感を直に感じられたことが新鮮で大変貴重な経験をさせていただいたと思っています。最後になりましたが、本研究、発表において御指導いただきました、米田教授、波多講師、ならびに共同研究者の皆様にも、この場を借りて御礼申し上げます。



の学会発表で、右も左も分からない私にとっては、胃が痛くなる思いでしたが、今、思い返すと素晴らしい経験をさせていただきました。その他にも、IADR開催期間中にはStudents Exploring a Career in Dental ResearchやIADR President's Induction Ceremonyなどのイベントへの参加機会もあり、出発する前に想像していたよりもはるかに楽しい期間を過ごせたと思います。最後になりましたが、本研究のご指導を頂きました恵比須教授、林准教授にこの場をお借りして御礼を申し上げます。



開会式での受賞の様子（スクリーン中央が筆者）



受賞レセプションにて現IADR会長（写真中央）と

発表会場でのようす（恵比須教授と）



大阪大学歯学会第112回例会が、本年6月30日に大阪大学歯学部口腔科学研究棟の弓倉記念ホールにおいて開催された。冒頭では、平成22年度優秀研究奨励賞の授賞式が行われた。また、大学院研究活動報告として、平成22年度優秀海外発表大学院生奨励賞を受賞した3名の先生が、国際学会に参加して体験した様々なエピソードを交えながら、受賞対象となった研究について講演を行った。一般講演では、3名の大学院生に

混じって、歯学部4回生の栗岡恭子さんが大学院生顔負けの堂々とした発表を行った。学会の最後には、歯科理工学教室の今里聡教授が「これからの歯科用修復材料はどうあるべきかー Bio-mimetic からBio-protective & Bio-promoting へー」というタイトルで、これまでの歯科材料の概念の変遷から、今後この分野が目指すべき方向性について、御自身の研究成果を紹介しながら熱弁を振るわれた。

## 大阪大学歯学会公式ホームページをリニューアル致しました

2011年8月より、大阪大学歯学会のホームページが新しくなりました。今後の歯学会の運営・学会活動をより円滑にすべくホームページを活用していきたいと考えております。皆様も、ホームページにアクセスしてみてください (URL: <http://ouds.dent.osaka-u.ac.jp/index.html>)。またご意見・リクエストがございましたら、歯学会事務局までお知らせください。



**大阪大学歯学部60周年記念事業 第9回市民フォーラム**

**再生 歯科医療**

削る・詰めるから 取り戻すへ

定員 約480人  
入場 無料

2011年 10月15日(土) 13:00~16:00  
毎日新聞ビルB1オーバルホール

お口の健康情報は あなたにお任せください  
大阪大学歯学部附属病院  
〒565-0871 大阪府吹田市山田丘1-8  
TEL: (06) 6875-8300 FAX: (06) 6875-8301  
E-mail: [ouds@dent.osaka-u.ac.jp](mailto:ouds@dent.osaka-u.ac.jp)  
http://ouds.dent.osaka-u.ac.jp

## 大阪大学歯学部60周年記念事業 第9回市民フォーラム

平成23年10月15日(土) 13:00~16:00

毎日新聞ビルB1オーバルホールにて開催されます。

今年の市民フォーラムは、大阪大学歯学部60周年記念事業の一環として、歯学部附属病院の主宰で執り行われます。フォーラムのテーマは、「削る・詰めるから取り戻すへ」をコンセプトに、本学の5名の先生が再生歯科医療の最前線の現状に着いて、お話される予定です。